



輝き

Kagayaki

協働!感動!躍動!
きょうどう かんどう やくどう

いきいきと輝くまち・三鷹

Vol.14

2016年9月10日発行

【発行者】 清原けい子後援会事務所 〒181-0001 東京都三鷹市井の頭1-14-23 Tel&Fax.0422-71-0150

「三鷹中央防災公園・元気創造プラザ」が いよいよ、来春オープンします

三鷹市長 清原 慶子

平成25年度から工事を進めてきた「三鷹中央防災公園・元気創造プラザ」は、今年7月に建物部分がほぼ完成し、今年度後半には公園部分の工事を行いつつ、平成29年4月のオープンに向けて開設準備を進めています。

私は、平成15年4月に市長に就任して1期目に、公共施設の耐震化や老朽化対策を図る「ファシリティ・マネジメント」に着手して、まずは子どもたちのための施設である学校、保育園等や消防団詰所の建替や改修を優先して実行してきました。そして、「都市再生」を基本計画の最重点プロジェクトに位置付けて、「三鷹中央防災公園・元気創造プラザ整備事業」を推進してきました。本事業は、防災公園の整備、老朽化した公共施設の集約化による防災力と行政サービスの向上を図り、子ども子育て支援、健康・スポーツ、福祉、社会教育を含む生涯学習等の拠点の整備によって、市民の皆様の元気創造を支援し、「健康・長寿のまちづくり」を推進する総合的な都市再生の取り組みです。

本事業を進めるに当たり、市議会をはじめ、多様な市民や利用団体の皆様のご意見をお聴きし、審議会等のご意見やご要望を伺うとともに、50回以上に及ぶ個別の説明会やパブリックコメントの実施、無作為抽出の市民委員も参加する検討委員会など、協働で基本設計や管理運営の方向性を



地下2階のメインアリーナで

検討してきました。今年度は市民の皆様向けの内覧会を開催するなど、市民の皆様や関係団体の皆様の声を反映した準備を進めているところです。

さて、本年6月の市議会での議決を受けて、施設運営の中核を担う指定管理者に「公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団」を選定しました。従来から「三鷹市芸術文化振興財団」として音楽、演劇、美術や文芸等の分野で公共施設の運営実績もある公益財団法人が、名称と定款を変更して、スポーツや生涯学習の分野へ活動の幅を広げることとなりました。市民本位の運営によって、新しい市民活動の拠点が創造されるものと期待しています。

三鷹市における「市民参加と協働のまちづくり」による「ファシリティ・マネジメント」の取り組みは、まさに「未来への投資」です。「三鷹中央防災公園・元気創造プラザ」の建設は、いよいよ「ハードの整備」の段階から、「ソフトの運営」を企画し工夫する段階へと歩みを進める段階に入っています。「都市再生」は、「コミュニティ創生」の取り組みと連動しつつ、市民の皆様の人生の舞台である地域社会の持続可能性を増す基本的施策と位置付けられると思います。今後も、都市再生の更なる充実によって、市民の皆様とともに「元気創造都市・三鷹」のまちづくりを推進してまいります。

建物がほぼ完成した
元気創造プラザ

